

4. 主要建設資材の需要動向

(1) セメント

記事提供：(一社)セメント協会

北陸3県における令和4年度第4四半期のセメント出荷状況は前年同期比▲4.2%、4四半期連続のマイナスとなった。

新潟県

前年同期比▲9.1%となった。朝日温海道路、磐越道、一般国道117号灰雨トンネル工事などの道路需要。建築物件では大型案件となる新潟地区のサーパスタワーのほか、ごみ焼却場、燕弥彦浄水場などがあるが、引続き低水準で推移している。主需要部門別は生コンクリート向け同▲14.3%、コンクリート製品向け同▲9.6%、その他土木向け同▲61.6%。

富山県

前年同期比+5.7%となった。主な物件は利賀ダム関連工事、呉羽駅北開発、製剤工場など。主需要部門別は生コンクリート向け同+5.8%、コンクリート製品向け同+8.3%、その他土木向け同+14.2%。

石川県

前年同期比▲4.7%となった。金沢地区で海側環状線、金沢港防波堤、金沢市サッカー場などの物件が動いているものの、郊外案件が少なく減少が続いている。主需要部門別は生コンクリート向け同▲1.7%、コンクリート製品向け同▲1.4%、その他土木向け同▲33.3%。

セメント出荷量 (令和4年度第4四半期)

(単位:t、%)

	令和4年度	令和4年度			
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
新潟県	556,011 ▲ 10.1	147,589 ▲ 5.5	156,958 ▲ 10.2	147,093 ▲ 15.0	104,371 ▲ 9.1
富山県	307,079 ▲ 3.3	68,137 ▲ 6.6	83,221 ▲ 7.7	90,251 ▲ 2.5	65,470 5.7
石川県	273,744 ▲ 13.0	69,278 ▲ 15.0	70,253 ▲ 12.3	68,441 ▲ 18.4	65,772 ▲ 4.7
計	1,136,834 ▲ 9.1	285,004 ▲ 8.3	310,432 ▲ 10.0	305,785 ▲ 12.5	235,613 ▲ 4.2

(注) 上段は実績、下段は前年同期比